

スマイルふぞく



「学校だより」は4人で発信します！

- ・附属の太陽として全職員・児童を包み込む「松永教頭」
- ・附属の生命線である研究推進をサポートする「池田主幹」
- ・附属の1年間を緻密にマネジメントする「橋田教務主任」
- ・スマイル附属に向かって突き進む校長の古野でございます。

緩やかに右肩上がりで増えていくスマイルを、保護者の皆様と一緒に共有していく学校だよりにしていきます。



校長：古野祐一



教頭：松永知大



主幹：池田一幸



教務：橋田晶拓

「心の育ち」は、今ここで！

6年生が「差別に立ち向かう心の学び」に取り組みました。長崎大学がアフターコロナワーキンググループを立ち上げ、「アフターコロナを生き抜くライフスキル教育実践ガイド」を作成しました。子供同士が対話的な学びを通してコロナ差別について深く考えることができる秀逸な教材です。今後、本校での実践をもとに県下の公立学校でも活用できるように改良を重ねていく段取りになっています。

この授業の中で、子供たちは「正しい知識をもとに行動する」「行動の理由や気持ちを考える」「いつも通り接する」など、場面や状況に応じて自分が何をすべきか、どういう振る舞いができるのかと真剣に自己を見詰めていました。

各々の考えを堂々と表明する北斗の子らの姿から、感染した人やその周囲で働いている人たちに対して、差別ではなく労いの言葉とエールを送り皆でこの試練に立ち向かっていこうと語ってくださっている御家族の姿を垣間見ることができました。

「大人の姿を、今、子供らが見ている」と心に留め、人生を支える大切な言葉を御家族で、教師と児童で紡いでいく日々にしていきましょう。

はじめの一步

令和3年度、教職員一丸となって「スマイル附属」を創ります。まずは、「スマイル附属」に向けて「はじめの一步」を皆で力強く踏み出します。

御理解と御協力の程、よろしくお願いいたします。

	氏名	
校長	古野 祐一	
教頭	松永 知大	
主幹教諭	池田 一幸	
教務主任	橋田 晶拓	
3・4年A	林田 亮	複式主任
1年1組	吉田 公悦	1年主任生活指導主任
3年1組	小畑 晃一	3年主任
6年1組	才木 崇史	6年主任教育実習主任
1年3組	宇野 将武	保健主事
5年3組	安永 あゆ香	
2年1組	橋元 良太	2年主任
4年1組	江頭 徹	4年主任
5年1組	松尾 勇哉	5年主任研究主任
1・2年A	野口 拓也	特別支援コーディネーター
6年3組	石司 絵里	
6年2組	岩崎 隼介	
2年3組	近藤 雄太	
5・6年A	中島 るる美	
4年3組	田中 成弥	
理科専科	松本 拓	
5年2組	中村 慧亮	
3年3組	林 由布子	
音楽専科	平田 理奈	
3年2組	鈴木 滉大	
2年2組	萱 彩伽	

	氏名
1年2組	山本 麟太郎
4年2組	竹下 伸太郎
外国語専科	喜多岡 仁美
養護教諭	原口 あこ
栄養教諭	山崎 美奈
講師	山口 菜海
〃	三谷 柊太
〃	福留 汐里
〃	中村 利菜
〃	諸岡 李穂
スクールカウンセラー	内野 成美
スクールカウンセラー	中澤 紀子
ALT	ニール・ジェフ
ALT	スマグ・ラッセル・トレチヨ
附属学校第一主査	満本 眞一
附属学校第一主任	長野 勇喜
事務補佐員	森下 睦子
〃	宮崎 知子
調理員	平野 久美
〃	村下 隆和
〃	尾崎 泰幸
〃	楠本 千代子
〃	七山 容子
〃	江川 順子

教頭：松 永

nagasaki-fuzoku_e@ml.nagasaki-u.ac.jp ・ ・ お気付きなど、いつでもお届けください。

真のリーダーシップ

「1年生は、ここに並んでください。」
「スローガンは〇〇です。」
「私が〇組を引っ張ります。」

4月21日（水）運動会へ向けて色別結団式を行いました。その際、6年生から上記のような様々な声が聞こえてきたのです。

運動会は、一見、応援団長を中心とした応援団だけがリーダーシップを発揮しているように感じます。しかし、この結団式一つ見ても、全ての6年生が役割を担い、活躍しているのです。

実は、この姿こそが、今求められる真のリーダーシップです。真のリーダーシップとは、チームの目標を達成するために、他のメンバーに影響を与えることとされています。つまり、ムードメーカーでもテーマをつくる仕事でも誰かのために力を発揮することが大切なのです。

運動会は9月に延期しますが、ですが、挨拶や掃除等、6年生が様々な場面でリーダーとして活躍する姿がとても楽しみです。

主幹教諭 池田

長崎附属の運動会

今、民間企業において一度は廃止された社内運動会がひそかなブームを迎え、企業の運動会をオンラインでプロデュースする会社もあるそうです。その背景には、リモートワークによりコミュニケーションが減り、協力や一体感がなくなったことが危惧されているからです。何かを成し遂げた一体感が組織の力を高めることは、いつの時代も変わらないようです。

本校でも9月に向け、できる範囲内で運動会練習は続きます。そんな長崎附属の運動会には、特色が二つあります。

一つは、勝利にこだわることです。朝、昼休みの運動場は熱に溢れています。子どもはもちろん、指導する教師も本気です。

もう一つは、表現運動です。企画・構成・演出に学年らしさが表れた一つの物語を作り上げていきます。

運動会に向けた取組が子どもを大きく成長させ、高めた学年や学級の一体感が今後の教育活動の土台となります。

教務主任 橋田